

## R3年度 地域振興推進費事業総括表

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	佐久の地域農産物PR事業 ～ afterコロナに挑戦 農産物の活用促進 ～	佐久地域の農産物等を地元消費者に対して需要喚起するとともに、afterコロナを見据え、宿泊・飲食業者に対して地元食材の魅力等を情報発信することで地消地産の推進を図る。 ○動画等による地元食材の魅力発信 ○テレワークセンター等へ季節ごとにアレンジメントフラワーを提供	R3.5 ～ R4.2
	2	佐久の酒魅力発信事業	しなの鉄道と連携してラッピングトレインを活用したイベント列車を走らせ、佐久平の日本酒の魅力を発信する。 ○ラッピングトレイン出発式での酒樽鏡開き、車内・軽井沢駅構内でのウェルカム販売会(試飲会)の実施	R3.4 ～ R4.2
	3	佐久地域広域観光推進事業	軽井沢を訪れる観光客が佐久地域を周遊できるよう、関係団体等と連携した観光PRを行うとともに、星空をテーマとした観光地域づくりを推進する。 ○しなの鉄道と連携し、星空、宇宙関連施設等のデザインによるラッピングトレインを運行 ○HIGH RAIL 1375の活用により、観光誘客・公共交通機関の利用促進・農産物等の生産者支援を図るイベントを開催	R3.4 ～ R4.3
	4	さくっとサイクルプロジェクト	長野県一周ルートを推進する「Japan Alps Cyclingプロジェクト」に連動して、佐久地域にサイクルツーリズムを定着させるため、佐久地域の魅力を盛り込んだ推奨ルートの作成と利活用により、サイクルツーリズムの推進を図る。 ○佐久地域推奨ルートの開発(ルートアプリ掲載、マップ作製) ○佐久産カラマツのサイクルラックキットの開発及び休憩スポット等への設置 ○安全利用講習会の開催	R3.5 ～ R4.2
	5	佐久地域の移住スタイル発信事業	佐久地域での多様な暮らし方の提示や特色ある取組に関する情報を発信することで、移住の促進及びつながり人口の増加を図る。 ○テレワーク・ワーケーション等新たな働き方に対応した移住セミナーの開催 ○移住・教育セミナーの開催	R3.4 ～ R4.3
	6	地域循環共生圏創出に向けた再生可能エネルギー情報発信・体制整備事業 (佐久地域ゼロカーボン推進事業)	再生可能エネルギーの地産地消を推進し、地域循環共生圏を創出する。 ○ゼロカーボン推進のため、地域循環共生圏創出に向けた体制整備と再生可能エネルギー施設の情報発信 ○次世代にゼロカーボンへの「学び」の機会の提供と、次世代とゼロカーボンに係る情報発信コンテンツを共同制作 ○核となる企業掘り起こしのためのワークショップを開催	R3.4 ～ R4.3
	8	さくっと「ずく出す」プロジェクト	高齢者を中心とする住民の身体活動向上の取組を実施することにより、高齢者の社会参加を促進し、地域住民の介護予防と健康寿命の延伸をめざす。 ○高齢者の運動にかかわる関係機関・団体による連携会議の開催 ○H29年度から3年間で養成した「ずく出すサポーター」のフォローアップ講座の開催 ○「ずく出すサポーター」の活動を支援する仕組みづくり	R3.3 ～ R4.4
	10	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～働き盛りのための運動セミナー～	企業や各種団体等と連携し、働き盛り世代が運動に親しむ体験を通じて運動の習慣化を図る。 ○企業等が開催する運動教室への講師派遣 ○在宅で実施可能な運動セミナー体験講座の動画制作・発信 ○運動用具(ウォーキングボール等)の貸出 ○文化財ウォーキングマップの改訂及びマップを活用した健康ウォーキング講座の開催	R3.5 ～ R4.2

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	11	さくさく野菜食べよう350推進キャンペーン	野菜摂取及び減塩のための取組を佐久地域の健康づくり・食育関係機関・団体が連携し推進する。また、住民の健康づくりを推進し、地域の活性化を図る。 ○「健康と食のセミナー」の開催や市町村・食育関係団体等と連携による地域への働きかけの実施 ○保護者世代への啓発、企業等での出前講座の実施による働き盛り世代への取組 ○農産物直売所、スーパー、3つの星レストラン等と連携したキャンペーン等の取組	R3.4 ～ R4.3
	13	小海線沿線や幹線道路周辺のビューポイントの発掘とその魅力発信、視点場の整備	佐久地域にあるビューポイントの環境整備・情報発信を行うことで、移住の促進及び観光客の増加を図る。 ○ビューポイント案内看板の設置	R3.4 ～ R4.3
	14	佐久管内県機関の情報発信事業	コミュニティエフエム放送を活用し、佐久地域における県主催イベントや県事業・制度等の説明、情報提供を行い、県業務の周知や県の活動への県民の理解度を深めるとともに、しあわせ信州創造プラン2.0佐久地域計画の推進を図る。 ○FM佐久平において週1日、8分程度の広報番組を放送	R3.4 ～ R4.3
	15	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や災害発生時における緊急的な対応を機動的に実施する。 ○地元メディアを活用し、新型コロナウイルス感染症予防に対する広報を実施	R3.4 ～ R4.3
上田	1	農業資産の魅力度アップ事業	農業資産の魅力度向上を図るため、「ため池の歴史や伝統文化」や「棚田の豊富な生態系」など、固有の魅力を活用したパンフレットの作成や体感プログラムを造成する。	R3.4 ～ R4.3
	2	長野地域との連携による広域観光ファムトリップの実施【上田、長野地域振興局 連携事業】	広域周遊観光の推進を図るため、長野地域との共通テーマや特色ある観光資源を体感するファムトリップを行い、地域の魅力を発信する。	R3.8 ～ R4.3
	4	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及	健康に食べることの普及啓発のため、世代別に健康に配慮した料理のレシピと実践のための情報をまとめた媒体を活用し、料理の実演や講義を通じた普及活動を行う。	R3.5 ～ R4.3
	5	働き盛りのための運動セミナー	働き盛り世代が運動に親しみ、運動を習慣化するため、企業や各種団体と連携し、企業等が開催する運動教室への講師派遣、ニュースポーツ用具の貸出、健康運動の動画制作・配信、文化財を巡る健康ウォーキング講座の開催を実施する。	R3.5 ～ R4.2
	6	管内留学生による上田地域の魅力発信事業	インバウンド誘客を推進するため、管内外国人留学生を観光資源に案内(アクティビティ等を体感)し、SNSを通じて写真や感想を国内外の外国人に向けて発信する。	R3.6 ～ R4.1
	8	若者の地域への就業促進	職場体験学習の確保・充実に向け、モデル校において「働く」ことについて理解を深めるキャリアウィークとして、講演会や自己分析等の講座を開催するとともに、オンラインを用いた職業(企業)インタビューや事前学習用ワークブックの作成を行う。	R3.5 ～ R4.1
	9	上田地域移住・交流促進事業	地方移住への関心が高まっていることから、上田地域の魅力をアピールする移住セミナー等を開催する。移住希望者のニーズを的確に把握するための調査・研究を進める。	R3.4 ～ R4.2
	10	農産物直売所魅力アップ支援事業	直売所の魅力アップを図るため、直売所の課題解決と具体的取組に向けたコーディネート相談とセミナー開催、出荷量・品質確保に向けた指導会等を実施する。	R3.4 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上田	11	傾斜水田における自動給水システム導入促進事業	水稻の営農経費節減に有効な自動給水システムの普及を図るため、管内に多い面積の小さい傾斜地の水田で実証試験を行い、効果や課題の検証を行う。	R3.4 ～ R4.3
	12	ワイン用ぶどう生産支援事業	ワイン産地の基盤強化を図るため、生産者の栽培技術向上に向けたセミナーの開催、スマート農業の普及に向けた実演会、凍害対策に資する定点観測調査を実施する。	R3.4 ～ R4.3
	14	ゼロカーボンシンポジウム	ゼロカーボンに資する取組の意義や必要性等の理解を広げるとともに、一人一人ができることを実践するための契機となるシンポジウムを開催する。	R3.5 ～ R4.2
	15	持続的森林経営見える化プロジェクト	持続的な森林経営に向けて上田地域の森林の付加価値を高めるため、調査研究・評価により東信カラマツや森林に係るデータの見える化を図るとともに、地域林業経営者等へ成果を普及啓発する。	R3.8 ～ R4.3
	16	上田地域の短期大学の連携による地域で活躍する人材定着促進事業	上田女子短期大学との連携による若者の上田地域への就職・定住促進を図るため、連携の象徴としてイメージキャラクターを考案するとともに、同キャラクターをデザインしたタペストリーの制作・掲示により、知名度の向上、及び地元学生の入学者増などに向けた情報発信を行う。	R3.4 ～ R4.3
	17	新型コロナウイルス感染拡大防止啓発事業	デルタ株が猛威を振るい、上田圏域の新規陽性者数が過去に例のない急増を受け、県内外からの人流が拡大する期間中に感染防止策の緊急啓発を行う。(タペストリー・懸垂幕制作、設置)	R3.8 ～ R4.3
	18	冬の事業所等におけるコロナ感染防止対策事業	冬の観光地における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、宿泊施設、スキー場等の事業所における感染防止対策を講じる。	R3.10 ～ R4.3
19	上田地域 冬の観光誘客&地場産品PRキャンペーン事業	冬の観光シーズンにおける上田地域の観光地への誘客とコロナ禍により影響を受けた地場産品等をPRし販路拡大を図る。	R3.12 ～ R4.1	
諏訪	1	リアルタイム地域情報発信事業(コミュニティエフエム活用)	コミュニティFM(LCV)と連携し、地域住民に向けて諏訪管内の現地機関、県立学校、関係団体等が取り組む施策、プロジェクト等の情報を、タイムリーに発信する。	R3.5 ～ R4.3
	2	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業 【諏訪、木曾、松本、北アルプス地域振興局 連携事業】	信州まつもと空港のレンタカー利用者にパスポートを配付することにより、空港周辺地域の観光情報の提供や特典付与による動機付けを行い、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図る。	R3.4 ～ R4.3
	3	ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討・展開	Withコロナ、Afterコロナ時代におけるハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりを進めるため、地域のニーズや既に進められている取組の全体像を整理し、市町村、住民、企業・団体等とともに今後の方向性や取り組むべき方策を検討・共有する。 また、デジタル技術を活用してハケ岳・霧ヶ峰の魅力を発信することにより、滞在・周遊・体験型の観光地域づくりを推進する。	R3.4 ～ R4.3
	5	日本遺産(縄文)のブランド化	若い女性をターゲットにし、SNSで発信してもらうことにより、日本遺産の魅力を広く普及させるため、女性が写真を撮りたくなるような「映え」土偶、土器の装飾やキャッチコピー等を検討する。	R3.7 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	6	魅力ある森林景観づくり推進事業	森林景観づくりに対する理解を深め、地域の魅力向上、観光誘客、観光客の満足度向上が図られることを目指し、森林景観のデザインとその演出の実践的な技法について学ぶセミナーを開催する。	R3.4 ～ R3.11
	7	水辺の昆虫モニタリングによる生態系保全手法の検討事業	流入河川におけるメガネサナエの成虫調査及び諏訪湖湖岸の羽化殻調査を継続し、これまでの生息実態を踏まえて、場所等の具体的な生態系保全のための技術的手法を検討する。	R3.5 ～ R3.10
	8	諏訪湖カワアイサ対策生態調査	諏訪湖における水産業の振興と、野性鳥類の保護の共存を図るため、諏訪湖におけるカワアイサの生態を明らかにし、魚食被害に対する効率的かつ効果的な追払い方法を構築する。	R3.10 ～ R4.3
	9	サイクルツーリズム推進事業	サイクルツーリズムの推進を図るため、ファンライドイベントや、サイクリングラリー等のイベントを開催するとともに、サイクリングシンポジウムの開催により受け入れ環境の整備も図る。	R3.5 ～ R3.10
	11	農産物関連イベント・直売所巡りスタンプラリー	諏訪地域の農畜産物の情報・魅力を広くPRするため、夏季から秋季にかけて、管内の農畜産物関連イベント及び農産物直売所を巡るスタンプラリーを実施する。	R3.8 ～ R3.11
	13	「おらほの子どもは、おらほで育てる」	社会的養護を必要とする子ども達の代替養育の担い手となる養育里親制度の推進のため、諏訪地域における養育里親への支援のあり方を検討するとともに、地域住民への里親制度の周知を行い、社会的養護を必要とする子ども達が住み慣れた地域で生活し続けることができる環境を整える。	R3.5 ～ R4.3
	15	ワカサギ資源に関する基礎調査	諏訪湖の魚を代表するワカサギについて、安定的な漁獲量を確保し、関連産業の安定化につなげるために、ワカサギ資源に関する基礎調査を行い、対策を検討する。	R3.10 ～ R4.3
17	広域周観光及びサイクルツーリズム推進事業	広域的な周遊観光の促進や、サイクルツーリズムを推進していくために、諏訪エリア広域観光ガイドおよびサイクリングルートマップの増刷を行う。アフターコロナも見据え、サイクリングルートマップに関しては、外国語版の作成も行う。	R4.1 ～ R4.3	
上伊那	1	高速バス利用促進実証実験事業	新型コロナの影響で利用者が落ち込んでいるみずずハイウェイバスの需要喚起を図るため、車両のコロナ対策のPRを行うとともに、県立美術館と長野市内周遊バスの利用を組み込んだ企画乗車券の販売を試行する。	R3.4 ～ R4.3
	2	中央アルプス国立公園環境スタディツアー事業	中央アルプスの国立公園指定を契機に、伊那谷の豊かな自然環境を保護し、次世代へ引き継ぐ意識を高めるため、夏休みに親子を対象としたスタディツアーを開催する。	R3.4 ～ R4.3
	3	リニア3地域(上伊那・南信州・木曾)の広域観光連携推進事業【上伊那・南信州・木曾地域振興局 連携事業】	リニアバレー構想に基づく広域観光を推進するため、上伊那・南信州・木曾地域のDMO等が連携して、ブランド構築やモニターツアーの実施に取り組む。	R3.4 ～ R4.3
	4	地域課題を「関わりしろ」としたつながり人口創出実証実験事業	つながり人口の拡大を図るため、「川島ソバ」のブランド化等、地域課題の解決に都市の若者が継続的に関われるようにするためのモニターツアーや受入体制の構築を行う。	R3.4 ～ R4.3
	5	養育等里親を活用した地域の子育て支援体制づくり推進事業	誰もが安心して利用できる子育て支援体制づくりを目指して、地域における役割分担など子育て支援体制のあり方を検討するとともに、身近な支援者である養育等里親の育成を図る。	R3.4 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上伊那	7	若者のUターン就職促進事業	県外進学者と地元とのつながりを保ち、Uターン志向を高めるため、SNSによる地元就職情報配信サービスの登録を促すとともに、学生の保護者を対象に、地元企業への理解を深める懇談会を開催する。	R3.4 ～ R4.3
	8	INA Valley産業支援ネットワーク活動推進事業(ADL支援産業等創出促進事業)	ものづくり産業振興戦略プランに位置付けた日常生活動作(ADL)支援産業の集積を促進するため、ADL支援製品開発の技術課題や最先端技術について勉強会、情報交換会を開催する。	R3.5 ～ R4.3
	10	上伊那のものづくりを担う人材育成推進事業	理工系キャリアへの関心を高め、ものづくり産業を担う若者の裾野を拡大するため、女子中高生を主対象とした理系交流会を開催する。また、学生を対象に、地元企業のグローバル戦略から学ぶ海外派遣研修を行う。	R3.4 ～ R4.3
	11	上伊那地区企業人材確保支援事業	進学により上伊那を離れた学生のUターン就職を促進するため、フリーペーパーに上伊那地域の就職についての特集記事及び企業説明会の広告を掲載する。	R4.1 ～ R4.3
南信州	1	伊那谷deキャリア教育@研修会	○伊那谷地域が連携し、郷就や学びにつながるキャリア教育の取組を推進するため、キャリア教育に関わる教職員等関係者に対し、研修会を開催する。	R3.4 ～ R4.3
	2	「竹取再生」促進事業	○放置竹林に対しての所有者の問題意識喚起及び竹林整備意欲を高めるとともに、地域住民の自主的活動を促進する ・メンマ加工技術講習会 ・竹製弁当容器の商品化 ・「竹ビニールハウス」ワークショップ ・竹取再生オープンミーティング	R3.4 ～ R4.3
	3	「南信州産シードル」普及促進事業	○生産からの販売までのブランド化に向けての手法の検討 ○シードルを取り入れた農業経営モデルの作成	R3.4 ～ R4.3
	4	サテライトオフィス等誘致に向けた研究事業	○サテライトオフィス等の誘致に向け、市町村等とその形態や実態の情報を共有するとともに、勉強会を開催する。	R3.4 ～ R4.3
	5	リニア新時代に向けた広域観光の推進事業 【上伊那・南信州・木曾地域振興局 連携事業】	○上伊那、木曾地域と連携した広域観光の推進 ○JR東海と連携した南信州のPR ○「秘境駅号」の運行に併せた「おもてなし」 ○尾張一宮駅での南信州観光PR ○サイクルツーリズム南信州地域検討会	R3.4 ～ R4.3
	7	地域一体となった地元就職・Uターン就職促進事業	○南信州地域へのU・I・Jターン就職者の増加を図る。 ・大学と企業の懇談会の実施 ・地元就職啓発セミナーの開催	R3.4 ～ R4.3
	9	南信州農ある暮らし入門研修	○野菜を中心に基礎的な技術を習得する栽培実習や農産加工体験、視察等を実施	R3.4 ～ R4.3
	11	大規模災害の教訓に学ぶ防災研修会	○災害時に住民の生命、財産等を守る自治体職員を対象に、過去に大規模災害を経験した者の体験談をお聞きし、実際の災害時の対応についての研修会を開催する。	R3.4 ～ R4.3
	12	地域づくり研修会の開催	○リニア中央新幹線及び三遠南信自動車道の開通を見据えた、地域づくり研修会を開催する。	R3.5 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
南信州	13	コミュニケーション研修会	○コミュニケーションについて学ぶ研修会を開催し、円滑なコミュニケーションによる人材育成及び環境づくりを目指す。	R3.4 ～ R4.3
	14	民俗芸能の宝庫、南信州の魅力発信事業	○お練りまつりの開催に併せ、南信州の民俗芸能の魅力を発信することで効果的にPRを行う。	R4.2 ～ R4.3
	15	プラスチックスマート運動の推進	○プラスチックスマート運動を推進するために、小中学校へ啓発動画を制作する。	R3.8 ～ R4.3
	16	地域を知る講習会	○地域の歴史を学ぶ為に中南信地域で盛んに行われていた製糸産業の歴史を知る上映会を開催する。	R3.11 ～ R3.12
	17	飯田線魅力発信事業	○飯田線の利活用及び観光誘客を促進するために、昨年度作成したパンフレットの増刷を行う。	R3.10 ～ R4.3
	18	ゼロカーボン情報発信事業	○ゼロカーボン実現に向けた取組みの理解を進めるために、パネルを作成し広く広報を進める	R3.10 ～ R3.12
	20	伊那谷ビュースポット発掘・発信事業	○上伊那地域振興局と連携し、フォトコンテストを実施するため、周知用チラシ及びホームページの応募画面を作成する	R4.2 ～ R4.3
	21	キャリア教育普及啓発事業	○伊那谷におけるキャリア教育の取組を広く知ってもらうためにFacebookのちらしを増刷して配布する	R4.2 ～ R4.3
木曽	2	職員防災研修会	職員向けの防災研修会を実施し、災害への対応力を強化します。	R3.9 ～ R3.12
	4	まつもと空港発ドライブパスポート【諏訪、木曽、松本、北アルプス地域振興局 連携事業】	広域周遊観光促進のためにまつもと空港利用のレンタカー使用者に対し、ドライブパスポート(優待券付)を配布します。	R3.6 ～ R4.3
	6	ふるさとの思い出品造成事業	毎年1つの町村にターゲットを定め、地域の特産・名産を活かした地域への想いを深めるコンテンツを作成します。	R3.6 ～ R4.3
	8	木曽路眺望・景観整備事業	眺望景観の磨き上げを行う各団体の取組を紹介し、景観の維持・増進を図ります。	R3.4 ～ R4.3
	10	3地域連携広域観光推進事業【上伊那・南信州・木曽地域振興局 連携事業】	広域観光促進のために、地域のDMOと協働し、旅行会社の商品造成、モニターツアーの催行等を実施します。	R3.5 ～ R4.3
	12	社会的起業支援事業	女性や若者を中心に新たな事業やサービス等をはじめようと考えている人を対象に、起業マインドを高めるための専門家による研修会や個別相談会を実施し、地域の活性化や地域課題の解決につながる起業を支援します。	R3.6 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
木曾	13	就業促進・働き方改革推進事業	木曾郡内の企業情報をまとめたガイドブックを作成し、地域の中高校生や保護者等に配布し、地域の企業や木曾で働くことについての関心を高めます。また、ガイドブックを活用し高校生等への企業説明会を実施します。多様な勤務形態の導入等による働き方改革を促進するために事業者に対しても講演会を開催します。	R3.6 ～ R4.3
	14	地域事業者消費喚起販路拡大事業	地域事業者の支援のために消費の喚起及び販路拡大を図るため、地域事業者(特産品等)の情報を冊子、メディア等で発信します。	R3.5 ～ R4.3
	16	御嶽はくさい機械化推進事業	地域のブランド食材である御嶽はくさいの生産体制を維持するために、農家の労力軽減につながる「はくさい収穫機」の導入試験を行います。	R3.8 ～ R3.9
	17	木曾地域木材産業振興対策推進事業	木曾産の材の強みを検証・発信し需要拡大を図ります。(カラマツ梁・桁KD材の強度等の測定試験、過去の試験結果と併せホームページ等で発信、木曾地域木材産業振興対策協議会によりロードマップの進捗、課題等の検討を実施)	R3.5 ～ R4.3
	19	坂の多い地域での自転車活用推進の検討	ケースワーカー等の訪問を電動機付き自転車により行い、細やかな対応に加え、ガソリン使用量の削減を図ります。	R3.5 ～ R4.3
	20	木曾子牛産地の維持・発展	地域ブランドである木曾牛の経営安定、後継者確保のために、小中学校生への給食での提供、牧場見学、また、生産者向けに分娩事故に対する研修会を実施します。	R3.10 ～ R4.3
	21	木曾地域の特性を活かして2050ゼロカーボン達成しよう!	地域のゼロカーボンの現状、地域の取組などを紹介したパネルを作成。小学校での出前講座、巡回展示を実施	R3.11 ～ R4.3
	22	御嶽海大関昇進を契機とした「木曾地域がんばろう」宣言	地元出身の御嶽海関の大関昇進のタイミングを活かし、地域が一体となってコロナ禍に負けず強く明るい地域になるよう頑張っていくことを、郡内のほぼ全戸が加入しているケーブルテレビでのCMを配信放送することによりPRしました。	R3.11 ～ R4.3
松本	1	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業【諏訪、木曾、松本、北アルプス地域振興局 連携事業】	アフターコロナにおいて空港周辺地域の周遊を促進するため、空港を利用して来県する旅行者のうち、特に広域的に周遊する傾向のあるレンタカー利用者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るための事業を実施。 ・観光パスポート(レンタカーでぐるっ得パス)の配付によるキャンペーン実施等	R3.4 ～ R4.3
	2	空港利用促進等PR事業	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ空港利用者の増加のため、空港の利用促進及び利用者のおもてなし等を実施。 ・チャーター便等で来訪する観光客への配布ノベルティの作成等	R3.4 ～ R4.3
	4	信州まつもと空港賑わい創出事業	アフターコロナを見据え、空港利用者数の回復のための賑わい創出事業や夏季・冬季オリンピック・パラリンピック開催による外国客への対応整備のため以下の事業を実施。 ・空港見学会などの空港イベントを実施し、その中でゼロカーボン推進の取組みを踏まえた空港PRグッズ等を作成、配布 ・外国人利用者増に対応するため、空港内の案内看板表示を多言語表示にし、インターネット環境で詳細情報を入手できるような案内看板の整備	R3.4 ～ R4.3
	5	花緑ボランティア等推進事業	信州花フェスタ2019の記憶と成果を活かしながら、松本平広域公園の魅力向上と花緑ボランティア活動の活性化のため、地域住民や民間企業等のボランティア団体を対象とした緑化講習会等を開催	R3.4 ～ R4.2

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	6	新型コロナ対策啓発物品作成事業	市村と協働して行う新型コロナウイルス感染拡大防止やワクチン接種に向けた啓発物品を作成	R3.4 ～ R3.12
	7	上高地を訪れる登山客・観光客の安全確保のための事業	上高地を訪れる登山客・観光客の安全確保のために、噴火災害等の災害を想定した防災マップを作成	R3.4 ～ R3.12
	8	近代化遺産の魅力発信事業	近代化遺産の観光資源化を図るため、以下の事業を実施。 ・近代化遺産カード及びカードマップを活用したモニターツアーの開催 ・近代化遺産を巡る旅行商品の開発の検討 ・近代化遺産カード及びカードマップの増刷	R3.4 ～ R4.3
	9	信州まつもと広域圏まるごと移住支援事業	アフターコロナによる地方回帰の動きを捉えた広域的な移住促進対策への支援を実施。 ・信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催や移住体験ツアーの開催 ・信州まつもと広域圏まるごと移住ガイドブックを活用した広域的な移住支援 ・信州まつもと広域圏まるごと移住ガイドブックの増刷	R3.4 ～ R4.3
	10	農業資産魅力発信事業	管内の農地を支える農業用水利施設と田園風景を観光資源や地域学習に活用。 ・中信平の水利系統図を作成。作成した図面はパネルにして展望台等に掲示を依頼したり、下敷きを作成・配布し小学生の地域学習へ活用	R3.4 ～ R3.12
	11	信州旅の宿フルーツでおもてなし事業	アフターコロナ対策として、新型コロナウイルスの影響を受けた観光業界と果樹産地が連携して、松本地域を訪れるお客様に、松本地域の特産の果実を提供することで、旅行者の満足度向上に併せ、松本地域産の果実の認知度向上を図る。 ・松本管内の観光地に宿泊した観光客に、松本地域特産のりんごを配布	R3.10 ～ R4.1
	12	防災・環境教育の普及拡大事業	防災・環境教育の普及拡大のため、以下の事業を実施。 ・温暖化に起因する環境・防災講演会の開催(研修会のDVDを作成) ・ゼロカーボンに係る指導者研修会の開催(信州ゼロカーボンWEB講座の活用、グッズの作成、配布)	R3.6 ～ R3.12
	13	低炭素社会に向けた地元木材製品等普及拡大事業	暮らしの中で身近にある主に海外由来の人工素材の製品を、再生可能な地域資源である木材製品等に転換していくために、ゼロカーボンの観点で、地元の針葉樹家具や伝統的木工芸品、漆器等の普及拡大に向けた取組を推進。 ・普及展示用木工品等の購入 ・松本合同庁舎における木工品等常設展示と地元作家等の紹介 ・展示用木工品等を活用したPR活動	R3.4 ～ R4.3
	14	産科医療提供体制維持確保事業 【松本、北アルプス地域振興局 連携事業】	安心して出産できる医療体制の維持を図るとともに、地域で子を産み育てることの安心感を醸成し、出産・子育て環境の向上を図る。 ・分娩医療機関と健診協力医療機関との役割分担による産科医療提供体を維持していくため、この体制を住民が理解し、協力が得られるよう公開講座等を開催	R3.6 ～ R4.3
15	松本空港自然災害・感染症対応能力向上事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、空港を利用する方に対して、新型コロナウイルス感染症に係る知事メッセージや「新型コロナ『デルタ株』と闘う県民共同宣言」等を、デジタルサイネージを活用して広報周知し、まん延防止等の対策への協力の呼びかけを行う。	R3.9 ～ R4.3	

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	16	断層及び断層地形現地見学会	松本地域に存在する活断層や、その活動により形成された地形を、専門家の解説のもと現地見学することで、管内市村の行政職員及び消防団員等の災害リスクに対する知見を深めるとともに、さらなる防災意識の向上につなげる。	R3.11
	18	スイカ炭疽病発生予察システム整備事業	管内は県下を代表するスイカの産地であるが、令和3年度はスイカ炭疽病が多発生しその被害金額は2億円を超え、その対策が求められる。県外(北陸、東北)では、気象データから発病を予察する高額なシステムの導入が進む一方、県内で導入が進んでいない。そこで、長野県農業試験場が企業と共同開発した、気象観測装置のシステムの効果を検証して炭疽病対策に活かすことで、生産安定につなげる	R4.2 ～ R4.3
	19	風食被害の実態把握対策事業	松本南西部(松本市、塩尻市、山形村、朝日村)で問題となる春先の風食被害の実態を把握するとともに、市村と連携した対策につなげる。風食発生ほ場(農場)及び風食防止対策ほ場へタイムラプスカメラ(コマ送り動画のように撮影できるカメラ)を設置し、風食の実態を把握する。	R4.2 ～ R4.3
北アルプス	1	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	地方回帰の流れを捉え、「農ある暮らし」の魅力を発信する。 ・「農ある暮らしサポート直売所」(JA大北農産物直売所)における相談・サポート ・魅力ある「農ある暮らし」のライフスタイルをテーマとした動画を作成・発信	R3.4 ～ R4.3
	3	地消地産推進事業	管内における主力養殖業である「信州サーモン」の生産者と実需者を結びつける情報交換会等の場を設け、利用拡大の促進・地消地産を進める。 ・生産現場の見学会 ・オリジナルメニューの開発	R3.7 ～ R4.3
	4	クレソン特産化モデル事業	豊富な清水を活かしたクレソンの特産化を目指す。 ・栽培方法の検証 ・小谷村内での消費拡大とPR(保育園・学校給食へのサンプル提供) ・商品開発の研究	R3.4 ～ R3.12
	5	広葉樹活用フォーラム	「広葉樹林業のビジネス化」に向けた地域課題と解決方法を考える。 ・森林所有者や管内林業事業者を対象にしたフォーラムの開催	R4.2
	7	北アルプスサイクルツーリズム推進事業	グリーンシーズンの観光誘客を図るため、北アルプスの絶景を楽しみながら走る北アルプスサイクルツーリズムの魅力を発信する。 ・モデルコースマップの多言語化(中国語、韓国語) ・サイクルイベントへの出展	R3.8 ～ R4.3
	8	北アルプス山麓観光大学開催事業	地域の観光関連事業者と共に、これからの観光誘客の戦略やインバウンドの復興策について議論することにより観光業復興の契機とする。 ・講演会、事例発表、パネルディスカッション	R3.9
	10	北アルプス日本酒&ワイン 事業者向け試飲展示会	首都圏に向けて、北アルプス地域の日本酒・ワインの知名度向上や販路開拓を図る。 ・首都圏において、飲食店や販売店等の事業者向けに、試飲展示会を開催 ・管内の酒蔵・ワイナリー担当者参加による、直接プロモーションの実施	R3.10 ～ R3.11
	11	北アルプス北部山域イメージアップ事業	登山マナーや山小屋での新型コロナ対策を周知する。 ・登山マナーカード(コロナ注意喚起バージョン)の作成・配布	R3.5 ～ R3.12

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	12	ウィキペディアタウン開催事業	若者が地域を歩き、図書館で調べ、自らの手で地域の情報を発信。地域への愛着を深め、Uターンへの動機づけ、地域活性化につなげる。 ・ウィキペディアタウンの開催	R3.8
	13	地域おこし協力隊活動・定住支援事業	管内の協力隊員の円滑な活動及び任期終了後の地域への定着を促進する。 ・隊員OB・OG等との交流会の開催 ・市町村担当職員等との情報交換会の開催	R3.10 ～ R4.1
	14	北アルプス地域がん対策推進事業	地域住民のがんに関する理解を深め、がん検診受診率の向上を図る。 ・「あづみ病院祭」に併せた講演会の開催 ・若者向けがん啓発コンテンツの作成	R3.10 ～ R4.2
	15	北アルプス地域魅力発信事業	移住希望者等に北アルプス地域を選択してもらうために、北アルプス地域での暮らし方、働き方の魅力をPRする。 ・パンフレット、ノベルティ、魅力発信動画の作成 ・県外移住推進員との情報交換会	R3.6 ～ R4.3
	16	危機管理セミナーの開催	減災に役立つ知識を習得する「危機管理セミナー」を開催し、管内の市町村や県機関の職員、防災関係者等の資質向上と地域防災力の強化を図る。 ・危機管理セミナー（講演、演習）の開催	R3.11 ～ R3.12
	17	シニアの居場所づくり支援事業	高齢者をはじめとした多世代の人々が「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。 ・「まちの縁側講座」の開催 ・「シニアの居場所通信」の発信	R3.7 ～ R4.3
	18	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業 【諏訪、木曾、松本、北アルプス地域振興局 連携事業】	空港発レンタカーを利用する旅行者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るためのキャンペーンを実施 ・特典付き観光パスポートの印刷・配布	R3.4 ～ R4.3
	19	産科医療提供体制維持確保事業 【松本、北アルプス地域振興局 連携事業】	当管内では大町総合病院の産科が休止し、R3年度より松本地域出産・子育て安心ネットワークに加入し、産科医療体制を維持。住民の理解を深めるため広報・啓発を行う。 ・講演会の開催 ・パンフレット作成	R3.6 ～ R4.3
	20	「北アルプス国際芸術祭」支援プロジェクト	「北アルプス国際芸術祭」の地域住民の関心を高め、誘客促進を図るため、庁内若手職員によるプロジェクトチームを結成し、様々なイベントを企画・実施 ・みんなで作るモザイクアート ・松崎和紙を用いたアートワークショップ	R3.8 ～ R3.11
21	「食の王国 北アルプス山麓」スイーツプロジェクト	新型コロナウイルスによって地域の観光業が疲弊する中、地域の旬の食材を使用した北アルプス山麓の春と初夏をイメージしたスイーツを通じ、アフターコロナに向けた観光復興の契機とする。 ・北アルプス山麓のスイーツ募集、販売促進・PR	R4.1 ～ R4.3	
長野	1	中央日本四県（新潟・山梨・静岡・長野）経済連携事業	新潟・山梨・静岡各県の県庁において、りんご等長野地域特産物の販売イベントの開催	R3.4 ～ R4.3
	2	ONE NAGANO.NET season II	・R2年度に開設したウェブサイトを活用し、被災地・者の情報を発信 ・被災市町村との連携による復興イベントの開催	R3.4 ～ R4.3
	3	移住・二地域居住・交流推進事業	・移住ワークショップ&移住者による講演会の開催 ・学生との連携による地域の魅力を発信	R3.4 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	4	果物新商品開発支援事業	・果物新商品開発支援チームによる地域の果物を活用した新商品の企画から販売までの様々な支援を実施 ・ワッサー等の加工品の新商品開発、販売支援 ・菓子店と地域の学生による商品開発、販売	R3.4 ～ R4.3
	5	「2050ゼロカーボン」呼びかけ看板設置事業	県民に「2050ゼロカーボン」を周知するとともにアイドリングストップを促す看板を、圏域内県現地機関の駐車場に設置	R3.5 ～ R4.3
	7	ながの果物語り 新幹線マルシェ等認知度向上事業	・東京駅で「新幹線マルシェ」等イベントの開催 ・関西においてトップセールス等による果物のPR ・関西において食のマルチブランド企業との連携による果物のPR	R3.4 ～ R4.3
	8	ながの果物語り 高級フルーツ専門店による付加価値向上事業	・東京の高級フルーツ専門店との連携による果物のPR	R3.4 ～ R4.3
	9	ながの果物語り 子ども向け消費拡大事業	・菓子店との連携による地域の保育園、幼稚園での果物のPR	R3.4 ～ R4.3
	10	ながの地域くだものまるごと商談会+	果物生産者・加工事業者等の「売り手」、小売・卸等の「買い手」とのマッチングの場の創出(商談会の開催)	R3.4 ～ R4.3
	11	もも産地復興モデル事業	高齢化等により生産量減少が懸念されるももの生産向上のための技術支援等の実施	R3.4.1～ R4.3.31
	12	果樹栽培(りんご・もも)新規就農者誘致プロジェクト事業	りんご・もも栽培者誘致目的の品目提案書を作成し、就農相談等の際に活用	R3.4 ～ R4.3
	13	農地防災施設に対する知識と理解の促進事業(“排水機場”の出前講座の開催)	・排水機場の役割や仕組み等記載のパンフレット作成 ・排水機場周辺の住民や小学生を対象とした出前講座の実施	R3.4 ～ R4.3
	14	R3年度「学びツーリズム」長野地域における広域観光推進事業【上田、長野地域振興局 連携事業】	・「学びツーリズム」エージェント・トリップの催行 ・長野・北信地域におけるサイクル・ツーリズムの推進 ・観光案内人・ガイド育成研修会の開催	R3.4 ～ R4.3
	17	ながの果物語り「EAT健康に食べる」推進事業	・果物の適量摂取促進リーフレットの作成 ・若者向けの食、健康情報の発信 ・健康づくりフォーラムの開催	R3.4 ～ R4.3
	18	復興支援のための土木施設を活用した観光情報発信事業	長野地域の千曲川に係る橋梁について、公共事業への理解を深めるとともに観光資源として発信するためカードを作成・配布(長野建・須坂建分)	R3.4 ～ R4.3
	19	ながの果物景観魅力発信事業	・JAながの及びJAグリーン長野と連携しによるフォトコンテストを開催 ・入賞作品を職員名刺等で活用	R3.4 ～ R4.3
20	R3年度だれもが楽しめるスポーツ促進事業	障がい者も健常者も一緒にスポーツを行うための指導者を育成する講習会を実施	R3.4 ～ R4.3	
21	学びを広げる博物館・美術館周遊事業～博物館・美術館へカードでGo～	・博物館・美術館カードの作成 ・カードを活用した博物館・美術館回遊誘導による学びの機会の提供、広域観光の振興	R3.4 ～ R4.3	
北信	1	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成	・おでかけこどもカフェの実施 ・高校生を対象とした「起業塾」の開催 ・高校生による地域資源を活用した食文化の発信等	R3.4 ～ R4.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北信	2	若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北信州ワークライフスタイル情報の発信(広告、セミナー開催)</li> <li>・地域おこし協力隊員を対象とした「起業塾」の開催</li> <li>・地域おこし協力隊等受入市町村研修会等の開催</li> </ul>	R3.4 ～ R4.3
	3	雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル住宅を使った雪下ろし講習会の開催</li> <li>・除雪作業の安全対策の普及</li> </ul>	R3.4 ～ R4.3
	4	雪国の生活を支える公共交通・医療等の生活基盤の整備(観光二次交通を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通網形成計画策定に向けた検討</li> <li>・「ひくシオたすベジ北信州」キャンペーンの実施</li> </ul>	R3.4 ～ R4.3
	5	圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アスパラ等の地域食材を使った料理フェア、料理講習会等の実施</li> <li>・農業資産カードによる地域の魅力発信(「道の駅」周遊)</li> <li>・「シャクヤク」の観光利用の促進</li> </ul>	R3.4 ～ R4.3
	6	観光振興のための必要な人材の確保と環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルツーリズムモデルコースの整備</li> </ul>	R3.4 ～ R4.3
	7	気候変動、ゼロカーボン等の学びの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動、環境問題、ゼロカーボンの取組等を学ぶ啓発セミナー等の開催</li> </ul>	R3.4 ～ R4.3